

胃癌における術後補助化学療法に関する研究

1. 研究の対象

2016 年 12 月～2021 年 12 月に当院で胃癌に対して外科的根治胃切除術後に術後補助化学療法を受けられた方

2. 研究目的・方法

近年、胃癌に対する術後補助化学療法は S-1 単剤やドセタキセル+S-1 (DS) 療法、オキサリプラチン+S-1 (SOX) 療法などが行われています。本研究では、胃癌に対して、外科的根治胃切除後に術後補助化学療法を施行された方を対象として、術後補助化学療法の有害事象およびその予後を含めた治療効果を検討することを目的とします。研究期間：研究機関の長の研究許可後～2026 年 12 月 31 日

3. 研究に用いる情報の種類

情報：病歴、治療前の血液学的所見、カルテ番号等
試料：なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

研究責任者：大阪国際がんセンター 消化器外科 大森 健
住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69
電話：06-6945-1181